

シマとシマのコミュニケーション強化事業

概要

三島村は村の行政区域が3つの島に分断されており、且つ、一部地域では、防災行政無線が入らない、携帯電話が入らないエリアもある。一方で災害時、緊急時、急患発生時等には消防団をはじめ地域住民の協力が必要となるが、その際の連絡網が携帯電話・固定電話に限られ、迅速且つ網羅的な連絡手段の整備が喫緊の課題である。加えて、4つの地区が地理的に分断され、地区間のコミュニケーションが疎になりつつあり、地区間のコミュニケーションを活性化することで住みやすいシマの暮らしを実現することも求められている。

➡ 人口減少を食い止め、移住・定住を増やしつつ、交流人口を増やすためのライフラインとして、住民・観光客間、島間の双方向の地域メディアを構築し、島の生活の安心・安全を確保を図る。

鹿児島県三島村



住民への事業説明会の様子

事業の内容

事業の内容

メール配信システム、住民コミュニケーションサイトという2つのシステムを構築する。

総事業費

10.0百万円

ポイント

メール配信システム：既存の防災関係システムなどとも連携し、災害情報を自動的に素早く伝達
緊急速報メールとも連携し、島外からの訪問者への情報伝達も可能
住民コミュニケーションサイト：島民にとって必須な情報である村営船の便や、イベント情報などをカレンダー形式で表示

事業の成果

メール配信システムでは、全国瞬時警報システム(Jアラート)と連携し、噴火や津波、大雨などの警報等を防災行政無線のみならずメールや音声メッセージで伝達することを可能にし、無線では音声が届かない範囲であっても通信可能なエリア内であれば情報を受信できるようになった。また、高齢者の住宅にある見守り端末とも連携し、緊急情報の発表時には他の情報に優先し緊急情報を表示。住民説明会をとおり、51名のメールアドレスを登録した。今後、役場職員を含めより多くのアドレスの登録を目指し、村の避難訓練に本システムを組み込むなどの活用を検討している。

コミュニケーションサイトでは、地区ごとのイベントを色分けして表示したり特定の地区のみを表示できるようにするなど、一目でわかりやすいようなサイトを構築した。



事業推進協議会の様子

シマとシマのコミュニケーション / 三島村ネット

カレンダー 今日 年予定 月指定

2016年03月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	1 09:30 出港	2 14:05 入港	3 09:30 出港	4 14:05 入港	5 09:30 出港
6 14:05 入港	7 10:00 三島村 村議会	8 09:30 出港	9 14:05 入港	10 09:30 出港	11 14:05 入港	12 08:00 出港 (祝 島)

コミュニケーションサイト表示